

## 最もやっていてよかったと思う一般的な習い事

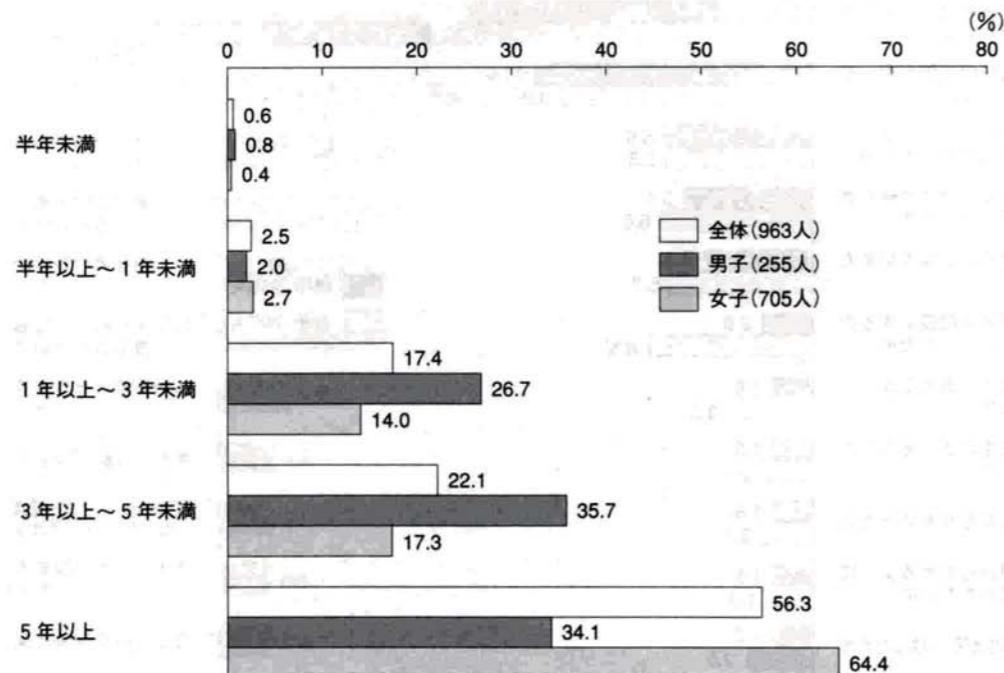
### 4. 継続期間・続いているときの気持ち

#### ◆ 継続期間は5年以上が6割(図1-19)

継続期間は、「5年以上」が56.3%と多く、次いで「3年以上～5年未満」22.1%、「1年以上～3年未満」17.4%、「半年以上～1年未満」2.5%、「半年未満」0.6%となった。

大まかにいうと継続期間5年未満が約4割、5年以上が6割弱で、長い期間習い事を続けている人の方が多かった。また、開始・終了時期からもわかるように、継続期間は女子の方が長く、「5年以上」続けている女子が64.4%に対して男子は34.1%だった。男子は

図1-19 一般的な習い事 継続期間(全体・性別)

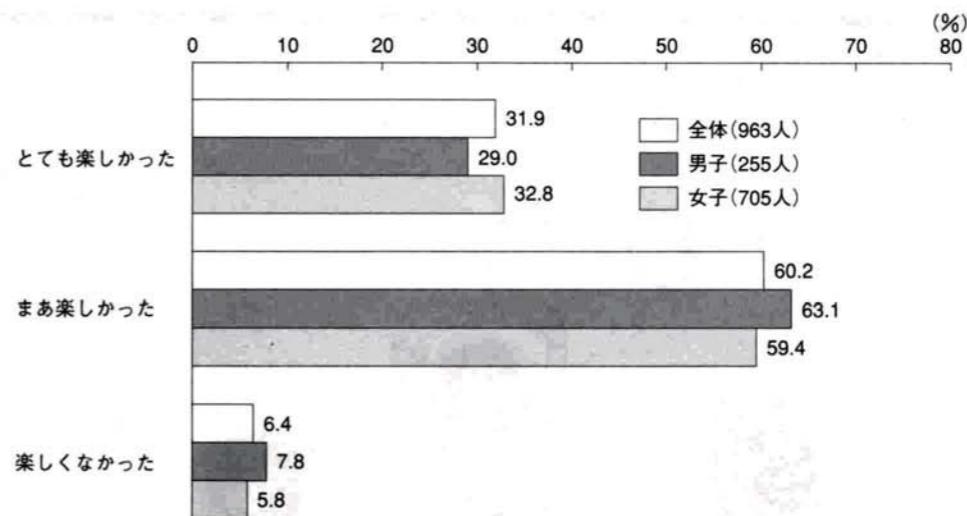


「1年以上～3年未満」「3年以上～5年未満」でやめる割合が高く、合わせて62.4%だった。女子の継続期間が長い背景には、楽器やバレエなど継続した練習(訓練)が必要な習い事をしている人が多いことが挙げられるだろう。

#### ◆ 続いているときの気持ち(図1-20)

習い事を続けているときの気持ちは、「とても楽しかった」31.9%、「まあ楽しかった」60.2%、「楽しくなかった」6.4%だった。

図1-20 一般的な習い事 続いているときの気持ち(全体・性別)



「一番よかったと思う習い事」を続けているときの気持ちなので、楽しくなかった人が少ないのは当然といえるが、それでも6.4%の人は楽しくなかったと感じているところが興味深い。それらの人は、よかったと思う理由が楽しさ以外にあるのだろう。後述の習い事を有意義だと思う理由で読み取れると思う。男女差はあまりなく、若干女子の方が楽しかったと感じているようだ。